

令和3年度 松徳会本部だより

No1 秋号

令和3年11月発行



「松徳会は、よろこびメーカーに！」

会長 桂 眞弓

皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

本部役員は、世の動きや変化を敏感にキャッチし「伝統と現代化 そして未来へ」、会員の皆さまに新鮮で魅力のある松徳会(事業を提供する)を心がけて頑張っています。

今年度、松徳会はコロナ禍に対応し慎重に改革を図り、順調な運営ができていますので、各事業部より報告をし、次年度事業計画を立てることにします。大きな課題は、①松徳会財政、②会則改正、③松徳会 80 周年記念事業、④セミナーの4点です。

松徳会の歴史から見ても変わらない松徳会の強みは、全国ネットと行動力です。

それを活かして、来年度に新規事業「ふるさと自慢活動」を検討中です。会員自慢のふるさと物産を、松徳会が会報やHPで紹介し、業者から寄付を頂くという会員も地元(業者)も松徳会も楽しみ・喜ぶ、三方良しの活動で(販売ではありません)、深刻な松徳会財政対策も、楽しみ・喜びながら取り組む活動です。

セミナーや総会・交流会も80・100周年もすべて会員・松徳会にメリットが大きい「よろこびメーカー松徳会！」が計画します。

ご意見を理事や本部へメールなどで送ってください。皆が喜ぶ松徳会にしましょう。

最後に、「送ろうニチジョへ！ 学生と寄付」、学園百周年記念事業寄付1万人めざしています。お力をお貸しください。

今年度は、役員改選です。各支部から有能な人材をご推薦お願いします。



～100周年記念事業へのご支援ありがとうございます～

学校法人 二階堂学園 理事長 石崎朔子

松徳会役員・支部長の皆様、日ごろは学生のためそして学園のために献身的なご協力とご支援を賜り誠に有難うございます。心から感謝申し上げます。

トクヨ先生が体操塾を創立して100年が経つのかと思いますと年月の速さに驚かされます。私自身は本学に入学してから56年経っておりますので、この100年のうち半分以上は学園で過ごしたことになります。この間60周年、70周年、80周年、90周年を経験し、そして100周年を迎えることとなります。大変な重責を感じております。

この百周年のレガシーとしての建設工事は、コロナ禍の事もあり進行が遅れており完成は2023年夏

ごろと思われま。立派な記念式典を執り行いたいと思っておりますが、恐らく 2023 年の後期になろうかと存じます。その節は松徳会の多くの皆様のご出席を賜りたく思います。

最後に今一度のお願いは百周年記念募金が約 8 千万近くなりましたが、目標の 3/1 に届かず苦戦しております。今後は企業との連携も図りたいと考えておりますが、松徳会の皆様の力強いご協力を切に願っております。何卒宜しくお願い申し上げます。

本部運営経過報告

1 会議・事業報告

1) 評議員会：書面決議

有効回答数 44 (44/52)

会則第 15 条 1・2 項に則り評議員の 2/3 以上により成立した。

裁決 第 1 号議案・第 2 号議案・第 3 号議案・第 4 号議案は賛成多数で全て承認された。

2) 令和 3 年度 4 月～10 月 会議・事業

(1) 新型コロナウイルス感染状況が改善せず、予定した会議や事業の中止や変更を行った。

(2) 常任理事会・理事会はオンライン会議で行った。

(3) 実施内容

4 月 4 日(日) 会計監査：研修会館にて

4 月 10 日(土) 第 1 回常任理事会

4 月 12 日(月) 評議員会 議案書発送 4 月 27 日 賛否回答書締切日

5 月 9 日(日) 第 2 回常任理事会

5 月 14 日(金) 「令和 3 年度松徳会評議員会議決について」 賛否回答結果発送

5 月 21 日(金) 緞帳説明会 大学で開催
(株式会社川島織物セルコン担当者)

6 月 6 日(日) 第 3 回常任理事会

6 月 二階堂清寿先生の墓参：中止。

6 月 27 日(日) 臨時理事会
二階堂学園百周年記念寄贈品
トクヨホール(仮) 緞帳について

6 月 30 日(木) 松徳会報 63 号発行

9 月 10 日(金)・17 日(金)・18 日(土) 第 4 回常任理事

会

9 月 11 日(土) 松徳会 80 周年記念誌委員会：中止。

9 月 11 日(土) 学年幹事会：中止。

10 月 29 日(金) 第 2 回理事会 11 月 7 日(日) オンライン会議に変更。

10 月 30 日(土) 令和 3 年度松徳会総会・交流会：中止。

11 月 7 日(日) 第 2 回理事会



松徳会からの連絡を支部長携帯電話にメール配信できるようになります。

一斉メール配信のお知らせとお願い

昨年より松徳会では、本部と支部を繋ぐメールのネット環境整備を進めております。

現在、パソコンでの情報のやり取りは36支部と繋がりました。兼ねてから、「パソコンメールはあまり使用しないので送った事を連絡してほしい」、「携帯へも連絡が欲しい」との要望がございました。この度、松徳会から支部長様の携帯電話のメールアドレス登録者へ松徳会から一斉にメールを送れることになりました。つきましては、下記の内容をお読み頂きまして、メールアドレスを松徳会へ登録して頂けるようお願い致します。

1 一斉メール配信の利点

松徳会からの連絡を支部長の携帯電話へメール配信することで、情報を早く伝えることができます。

2 配信の内容

(1) 松徳会から支部長の携帯電話に100字程度の連絡を配信します。

松徳会からの連絡で各支部長からの返信はできません。

質問等はHPの「問い合わせ」フォームからお願い致します。

(2) 配信内容の具体例

・本部だよりを○月○日、メール配信・郵送いたしました。

・評議員会 議案に対する回答書の提出締め切りは○月○日です。

・大学入試広報課より、連絡があります。○○○○○○○○。

・大学○○研究室より○○の依頼がありました。協力できる方は○○までご連絡下さい。

3 メールアドレス登録のお願い

お使いの携帯電話（スマホやガラケー）のメールアドレスは、Gmail、ドコモメール等ご自身の使い勝手のよいものを下記の要領で登録をお願い致します。

メールアドレス登録方法

・**郵送の方は**「支部長への一斉配信メールアドレス登録用紙」に記入し事務局へ郵送又はFAXで返信してください。

・**PCメール配信の方は**「支部長への一斉配信メールアドレス登録用紙」をダウンロードして入力後、添付資料として松徳会アドレスへ送信してください。

ご提出は**11月30日（火）**までをお願い致します。

*別添資料 「支部長への一斉配信メールアドレス登録用紙」

日本女子体育大学松徳会セミナー再出発に向けてのアンケート調査 集計結果報告

皆様にご協力をお願いしましたセミナーアンケート調査の集計結果をお知らせいたします。

今後この結果を基に話し合いを重ね令和6年度より再出発（リスタート）できますように懸命に取り組んでまいります。尚ご意見の内容が同様のものは纏めさせていただきましたのでご了承ください。

- ※ 調査先 全国 47 都道府県 支部長
※ 期間 令和3年7月下旬 ～ 令和3年8月31日
※ 回答回収 40 都道府県 ※ 未回収 7 県 回収率 85.1%

【1】過去の松徳会セミナーについて

(参加回数) 0回：14 1回：4 2回：7 3回：1 4回：3
5回：3 6回：3 7回：2 8回：1 14回：1

(参加年度・印象的だった年度・講座等)

地方開催以前：18 「人間と遊びの文化」永島惇元学長、「転ばぬ先の健康づくり」山根光子氏
岩手盛岡：11 「メンタルトレーニング」小倉晃輔氏
京 都：10 協力体制が良かった
群馬水上：10 「ダンスセラピー」神宮京子氏
岡 山：13 「呼吸法」片岡洵子前会長、有森裕子氏の講演
静岡熱海：15 石崎前学長・畠山愛理氏、ミニトランポリンウォーキング

(参加目的)

- ・授業の参考となるヒント、手だての研究。 ・恩師や仲間との交流、情報共有。
- ・自己研鑽。 ・役員として、開催地区役員として。 ・生涯スポーツとの関わりの場。

(参加してよかったこと)

- ・多くの実技研究・知識の習得により、より良い授業づくりにつながった。
- ・サークルに持ち帰り活用できた。 ・現況について理解することができた。
- ・各分野で活躍されている卒業生の存在を知り同窓のつながり、絆、交流、情報交換等松徳会を身近に感じることができた。

(不参加の理由)

- ・現職教員のため日程が学校行事、部活動等と重なり参加できなかった。(大多数の理由)
- ・興味がない、退職後は必要性がなくなった。(少数の理由)

【2】令和6年度以降再開するセミナーについて

(会場について)

東京で固定：20 地方巡回：0 東京と地方を隔年：12
その他：6 ・基本は東京（母校）で開催であるが希望が出た場合はその県で開催する。

(開催期間)

1日のみの開催：17 1日半の開催：20 その他：0

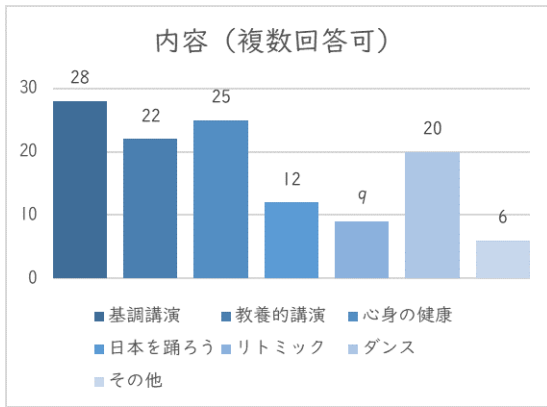
(受講料)

Ⓐ1000/15000円：2 Ⓑ8000/10000円：18 Ⓒ5000/8000円：17

(開催月)

3月⇒2 7月⇒5 8月⇒12 9月⇒4 10月⇒15 11月⇒2 12月⇒1

(内 容) 複数回答可



（ダンスの内容）

リズムダンス。フォークダンス。
伝統ダンスを継続的に。

（その他の意見）

戸倉ダンスの小作品集。ヒップホップダンス。
リトミック。基調講演・選択講座（大学教授の講座・話題になっているダンスや運動）。
3年間履修し積み上げができる講座。健康体操。
スポーツマネジメント。「学ぶ」「集う」を一体化。

（新セミナーの名称）

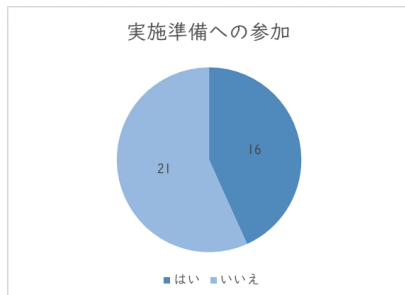
今まで通り「日本女子体育大学松徳会セミナー」が良いという意見が多かった。

その他「日女体セミナー」「トクヨセミナー」「松徳会ほっこりセミナー」「松徳会新生セミナー」等
（運営方法に支部として協力できること）

- ・教育委員会とタイアップして講師を依頼することができる。県内の人材を紹介できる。
- ・参加者を増やせるよう呼びかける。（支部総会や連絡で広報・宣伝活動をする）
- ・東京開催でも地方から出し物は持ち寄ることができるし実行委員を出して協力する。
- ・支部の状況は高齢化が進み、若い世代の参加協力が得られず全体での協力は難しい。

【3】オンラインセミナーについて検討中です

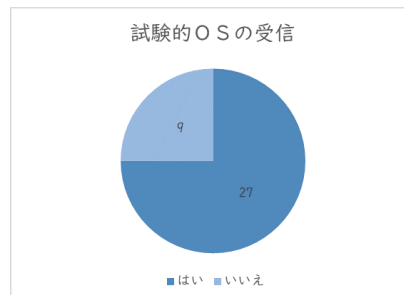
（実施準備に参加したい）



（いいえの理由）

- ・仕事の関係で。
- ・時間が取れない。
- ・パソコン操作に疎いので。
- ・概要がよくわからない。

（オンラインセミナーを受信したい）



（いいえの理由）

- ・特性を考えると効果が望めない。
- ・家では落ち着いて受講できない。

【4】新しく出発するセミナー松徳会事業などへのご意見

- ・今後オンライン化が必要になってくると思うが、体育はあくまでも体を育む教育でありオンラインでは本来の効果が望めないように考える。オンラインでの開催を勉強しながら対応できるようにする。
- ・セミナーの目的を再確認する必要がある。受講者の対象・講座、種目、講師。
- ・セミナーの内容の中に若い人へのアプローチが必要。若い人の意見をまとめるのが良い。
- ・卒業生の多くが教育現場に就いていた時代から社会体育、一般企業へ就職する現状であり、セミナー開催そのものや内容へ求めるものが変わってきているのではないか。
- ・37回続いたセミナーは初期の目的は十分果たせたと思う。学びの形も変わってきている、よってセミナーはいったん中止して時間をかけ新しい形（学ぶと集うを一体化等）のものを検討してはどうか。地方巡回で九州地区と東京都が残っている、可能であれば両地区で開催して目的を完遂してほしい。
- ・いくつになっても自己研鑽すべき。日女卒の誇りを持ち女子体育の必要性を実感し、活躍する生徒たちを見守っていけるように努めたい。そのためにも研修会は継続が必要である。

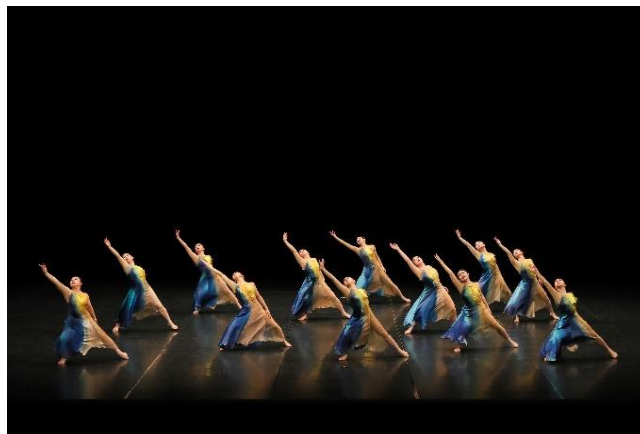
※ たくさんのご意見をいただきましたがすべてを掲載できませんでした、ご了承ください。

大学情報

第 55 回創作舞踊発表会

モダンダンス部主将 4年 舞踊学専攻 山崎紀乃香

令和3年10月19日、なかのZERO大ホールにて、「第55回創作舞踊発表会」を開催しました。客席を半数にし、制限された環境の中ではありませんでしたが、約2年ぶりの発表会を無事に終演することができました。今回の発表会の第一部では「ヴィヴァルディ四季」を披露しました。四季折々の情景を表現することの難しさを感じながら練習に励みました。第二部、第三部では各学年の持ち味を生かした作品を披露し、私達の元気とパワーをご来場下さった皆様にお届けできるよう心を込めて踊りました。作品を完成させるまでは決して楽な道のりではありませんでしたが、仲間と切磋琢磨し、ぶつかり合いながらも同じ目標に向かって練習した日々は大切な思い出となりました。



発表会当日は、仲間と共に舞台に立てる喜びと踊ることの楽しさを改めて実感しました。開催に当たり、快くご協力下さった舞台スタッフの皆様、モダンダンス部OGの先輩方、これまでの練習の成果を最後まで温かく見守って下さった坂本秀子先生に心より感謝申し上げます。

当たり前前に舞台に立つことができない今、沢山の方々の応援や支えがあり、発表会が無事に開催できました。モダンダンス部を見守って下さる全ての皆様に常に感謝の気持ちを忘れずに次の目標に向かって日々の練習に励みたいと思います。

会館部より

昭和56年(1981年)に『日本女子体育研修会館』が建設され学校法人二階堂学園に寄贈してから40年の時が流れました。

今まで松徳会が運営管理を行ってまいりました。しかし、諸事情により今年(令和3年・2021年)6月30日を最終日に7月1日から管理運営を学校法人二階堂学園に移管する事になりました。永い間、皆様にご利用いただきありがとうございました。設立時の諸先輩方の多大な努力と苦勞の結晶の会館には、引き続き松徳会事務局が置かれております。いつでもお気軽に会館にお越しください。

この移管に際しまして、永く管理業務に就いていました半田恵美子さんとの契約も終えることになりました。このままお別れするのはとても心残りなので「半田恵美子さんへの感謝の会」を開きました。

6月30日13時から研修会館談話室にてオンライン参加も可能になり会長から半田さんに感謝状と花束をさしあげました。参加者からそれぞれ贈る言葉を述べ和やかに会を閉じることができました。今後は年内までに、事務局の伊藤さんと役員で残務整理を済ませる予定です。



松徳会奨励金 第1期 実技部門審査結果

松徳会奨励金は皆様方からのご寄付で運営されております。日本女子体育大学の創立者二階堂トクヨ先生は、全人格教育による女子体育指導者の育成を信念とし、自らその教育実践に邁進されました。松徳会は、その遺志を受け継ぎ有能な人材育成のために、優秀と認められた正会員及び準会員に対して給付を行うとあります。

★ 実技部門（個人）新体操

12回 Senior Rhythmic Gymnastics Asian Championships ウズベキスタン

- ・柴山瑠莉子（3年生）個人総合9位 8万円
- ・清澤 毬乃（R3卒）個人総合7位 8万円

★ 実技部門（団体）新体操 イタリアW杯総合6位 2名 16万円

東京2020オリンピック総合8位

- ・熨斗谷さくら（R3卒）
- ・竹中 七海（R3卒）

★2020東京オリンピック出場お祝い金（新体操）

- ・熨斗谷さくら
- ・竹中 七海 2名 各10万円

※研究部門の申請はありませんでした



888,003円のご寄付がありました。心から感謝申し上げます。
今後の更なるご支援をお願いいたします。

会報部から

◎「松徳会報63号」発行

63号には総会交流会の申し込み・ホームページ閲覧・個人情報変更フォームの利用にQRコードを付きました。早速個人情報変更フォームには40以上のアクセスがあり大変有効なツールとなっています。また「支部だより」では、京都府支部「わが町散歩」のように地元を紹介する記事など楽しい原稿をいただき大好評でした。コロナ禍の中、皆様と直接お会いできない日々が続きますが、心とむページとなりました。

支部長の皆様には今年度も不着分の「追い調査」をしていただきありがとうございます。住所変更届があった方に対しては事務局より再発行をさせていただきました。

引き続きよろしく願いいたします。

◎松徳会のリニューアルホームページ

リニューアルしたホームページには、新しいお知らせなどがどんどんアップされています。また、各支部のページも増えています。松徳会の最新情報や他支部の様子などを是非ご覧ください。ただ、アクセス数の関係でなかなか新しいホームページの検索優先順位が上に上がってきません。

<https://www.shoutokukai.org/> から検索してください。

↑（パソコンではここからもCtrlを押しながらクリックしてアクセスできます）また大学のホームページからも入れます。スマホの場合は右QRコードからも検索可能

みんなで何度も見てリニューアルホームページの検索順位を上げましょう！



